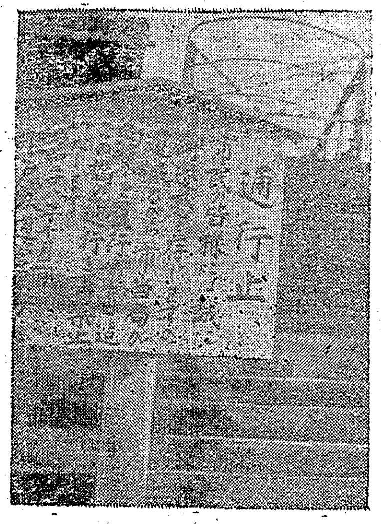
常磐毎日

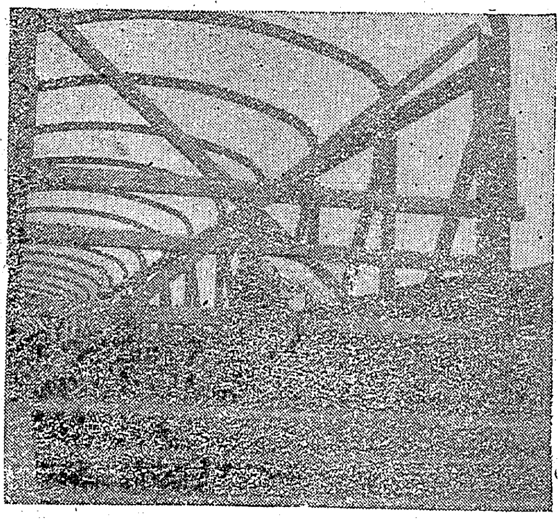
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞
電話1210
編集兼印刷発行人 吉田

味が看板
出前迅速
電1753番
たいら食堂
公会堂通り

乱暴な跨線橋閉鎖
國鉄の仕打に非難集る

（昨報）一日午前十時頃突如、市当局の「違約」をタテに再び跨線橋の通行止めをした国鉄側の乱暴な処置に対し、横暴も甚だしいと市民は勿論良識者間から厳正な批判を浴び今や社会問題化さうとしている（写真は再び通行止めをした跨線橋）





市民は迷惑千万
社會問題だと地元民憤怒

跨線橋入口には、四寸角の材木をタテ横十文字に組込んだ物々しいバリケートで階段下には水戸管理局長名を以て

「市民の皆様には誠に迷惑とは存じますが遺憾ながら平市当局が約束を履行する日まで橋の通行を再禁止いたします」と大書した立札をたてて閉鎖したもので

全く市民のわれわれにとっては迷わくも甚だしく、この一方的な乱暴さ加減には怒りをさい感ずる、これが仮りにわれわれ民間人の間での出来事であつた場合は、恐らくこのまゝでは済まされない不詳事が生じたかも知れない

「違約」など形式上の話合は市民の知らないところであり、そのマキぞえを喰う市民こそ全く迷惑千万な話だと言うのが識者の批判であるが、地元民は社会問題であると憤激している

政治力の貧困さを暴露

一方、事態をここまで追込む前に何等かの手が打てなかつたものかとの非難の声も高い、特に平市からは運輸委員長の関内代議士を選出しておりながら、この程度の問題も解決出来得なかつたと言うのは、政治力の貧困さ以外の何ものでもないことを市民の前に暴露したものだと、識者間から大きな怒りをかつている

跨線橋は工費一千三百九十万円のうち平市は五百七十五万円をわれわれ市民の血税から負担している橋である後日鉄道官舎移転問題等に影響するからなるべく相手を刺激したくないと市首脳部は語つているが、それとこれとは問題がおのずから別である

「一度渡初式を挙行して通しておきながら、入籍手続きが約束通りしてくれないから今夜からその日まで肌を許さない」と言うも同じで、市当局の政治力の弱体さは別として、国鉄の今度の仕打は、いやがらせを遥かに越えた横暴であるとして大きな波紋を投げている

水戸管理局長談

「今迄は仮通行を認めただけで、九月三十日の期限が来たので再禁止をした、本庁では平市の負担である人道橋を撤去させろとまで強硬な内示をしている、このことは一日に市に通告した、公約を無視して議決しないうちは、法に訴えられても禁止は解かない」と言つており

金古市会議長談

「人道橋の国鉄負担分八百十五万円を平市で負担するから城坂踏切は廃止しないよう国鉄側に陳情中で、六日に施設局長と話合うことになつているのに、再禁止とは国鉄側の一方的処置だ、とに角運輸省にも急いで陳情し解決したい」

地元民有志談

「公約違反と言うのは市当局と、国鉄との書類上のことで、そのために通行止めをするとは、全く迷惑だ、横暴と言うか乱暴と言うかこれは大きな社会問題である個人の場合だつたら大変な事態が起る運輸委員長がこの位の問題を解決出来ないなんておかしい位だ、われわれに迷惑かけるまで事態を追込んだのは政治力の弱さである、国鉄も、市当局も大いに反省すべきである」

平市署静観

平市署では「市当局に引きつがれてあるものなら別だが、国鉄の管理下にある以上、しかも補修と言う条件で連絡文書を出して居るので静観している、道路法による「通行に供している場所」と言う観点から考えれば

「平市公安委員会の許可による立札が立たなくてはならないような結果にもなるようだが、その様な事態の発生する前に国鉄と市当局の両者間でおだやかにしかも速かに解決出来ることを望んでいる」と、成行を静観している

立札認可書の内容
補修を理由に市署に届出
欺まんした立札
道路法からも問題化？

「通行禁止」の憂目に会つた駅前平安橋は、市当局と国鉄側の微妙な雲行きの中に再び時の注目を集めているが、結論はともかく、一旦市民の通行に供しながら政治的なかけ引きに市民を巻ぞえにした処置は遺憾であるの声が高い

通行を禁止するに当り平保線区から平市署に提出された文書によると「甦に補修を要する個所があるのと一部工事を要する点があるので十月一日から三十一日までの間平安橋に限り通行を禁止する」とあり、立札とはその内容が甚しく異つて居る

取締当局には「補修」と言い、市民には「市が約束を守らないから」と表裏ある理由をコジツケて多くの市民に迷わくをかけていることれでは「甚しい防害だ」と市民が怒るのもあたりまいのようだ

地検平支部の高橋上席検事は先般の通行禁止の際に、「往来防害」の憂ありと警告を発し注目を集めたが、今回も慎重に事態を検討していると言う

道路交通取締りの面から見ると国鉄から正式に市当局に引つがれ市道として認められない限り、道路法に依る道路ではないとしても一旦市民の通行を許可した以上は「一般の通行に供している場所」には該当する

この場所を故なくして遮断することは取締りの対象とされている点から言うと、政治的なかけ引きからコジツケ論を振り廻して市民の足を止めることは「防害行為」であると非難の声が高い

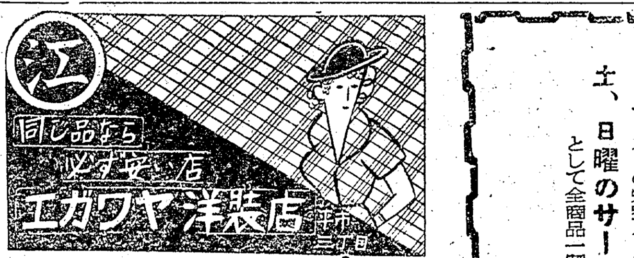
水竹委員長ら上京
運輸省に再陳情を行う

なお一日に行われた水戸管理局長との会談で遂に結論に至らなかつた城坂踏切問題特別委員会では同日午後水竹委員長、鈴木（寅）委員ら四氏が急拠上京、運輸省に再陳情を行つて居るが

陳情の結果に依つては時態収拾のため緊急市会を招集して前後策を講ずる意向のようだ、結局現在の国鉄側の態度から踏切りとして現在のまま踏切りを存留する見通しを再確認した上で一応市議会で城坂踏切りの形式的廃止を認めると言う線に落ちつくもよう

二小校では
職員会議で対策

跨線橋の通行止めで最も迷惑の大きいのは鉄北からの通勤者と第二小校に通学する生徒達であるが、二日朝には通学する子供達はバリケートの間を潜り抜けて通行しているので第二小学校では万一事故でもあつては大変と同朝職員会議を開いて生徒達に通行禁止の指示を行う一方、運輸大臣宛、早急に善処して欲しい旨の陳情書を送附した



江
同じ品なら
必ず安い店
エカワヤ洋装店
平市三町目

セイパンニュース NO38

農林省發表

〃本年度産米四百万石減収〃
実際は更に減収増加する見込
県をあげて粉食 混食 運動展開
一日一食はパン食をべましよう

消化よく栄養の高い
セイパンの栄養パンを召上れ

土、日曜のサービス
として全商品一割引サービス券差上げます

平製パン

農林委員会

平市会農林常任委員会は三日午前九時から委員会室で開き、冷害対策について打合せる

常炭連賃金交渉

常炭連は（常磐労組をのぞく）十月以降の新賃金交渉を東部石炭連盟に五日までの期限付で申入れを行つたが五日に交渉が決裂した場合直ちに実力行使に突入出来るよう十七組合（四千五百名の全山スト権集約を行う

また第二回常炭連賃金斗争委員会は五日午前十時から炭労会館で開く

出生死亡

一日届出

出生―平市鎌田町七吉田恒郎長女千津子、平市長橋町三九片岡昇一郎二男邦明、平市揚土五伝介二男幹雄、平市旧城跡一一大平泰義長男泰之、平市四丁目八鈴木敏之二男恵、平市四軒町一四鈴木広志二女美江子

二日届出

出生＝平市堂根町一根本博長女京子、平市紺屋町五十大谷文二四女靖子

天気予報

（明日）北よりの風始め曇つているが後には晴れる（海上）多少風波は立つが以後おさまる

毎週土・日
一割サービスデー

東京堂のパンは
ビタミン カルシユーム（栄養素）入の強化パン エンリツチ
一日一食わパン食を

国鉄 才槌小路 三丁目 東京堂 大丸店 電 一一〇八 一五九九
指定店 配達を御利用下さい

主催 平市
發売開始10時
平けいりん
場外車券売場
福島市 郡山市 若松市 平市
10月 3.4.5.10.11.12

水道管の驚異
アロンパイプ
（硬質塩化ビニール管）

アロンパイプの特徴
一、酸、アルカリ、塩分等化学薬品にも侵されないからどんなに地質が悪くても安全
一、継手の必要なく自由にまげられる。ねぢ切も自由
一、零下十度位でも破裂しない
一、美麗で室内でも塗装の必要がない
一、耐久力は腐蝕しないから無限
一、値段は鉛管の1/4鉄管よりも安い

1般家庭用1尺付￥38.00
高平商會
平駅前大通白銀町15
電話1047

戦う雷鳥師団
同時上映 かっぱ六銃士
土・日曜（お揃いで！）
ひかり座

警部補さんに昇進

市署の鈴木"剣道部長"

平市署の至宝鈴木忠正巡査部長は十月一日付を以て警部補に昇進した勤続四十年と言う忠正警部補は明治四十四年六月十九日巡査拝命以来のお巡りさんであるだけに平市民には最も親しみ深いお巡りさんでもあり、平民にとつては吾がごとのようにうれしい話である、心からお祝を申し上げる（写真は鈴木警部補）

四十余年も勤續

剣道は範士八段のモサ

鈴木忠正警部補は今年六十才老えて益々盛んであるが現在までの略歴は次の通りである

▼明治四十四年六月拝命
▼大正十五年四月一日部長拝命
▼昭和二十八年十月一日警部補
▼大正十四年武道講習生拝命
▼昭和四年同終了
▼昭和十四年剣道教士号授与
▼昭和十六年剣道六段
▼同二十七年剣道八段
▼同二十八年範士号贈らる
▼大正十九年正八位「表彰」
▼昭和九年永年勤続二十九年賞
▼同二十五年永年勤続三十年賞

"その他窃盗、殺人、傷害犯人逮捕功労として合計二十三回の表彰を受けている

小名二小PTA

小名浜町第二小学校PTA評議委員会は一日午後一時より同校日本間で開き運動会、会計決算報告及資金カンパに関し協議し学校内容の諸設備完備の一端とし昨年は八万三千六百円をカンパしたるも、物価の値上り等により、本年は十万円を目標とする様打合せ午後三時半散会した

平地区共斗委

平地区共同斗争委員会評議員会は三日午前十時から労働会館に磐炭労、日鉱、電産、国鉄、日水、呉羽、官公労、教組の大単産など二百余単産委員二百余名が参加 [illegible]

価値上げ反対の斗争、秋期労働斗争の件などについて審議する

草野村議会

草野村では九月定例村議会を去る三十日午前九時から役場会議室で開催され▼固定資産評価員選任に同意を求むる件外六件を協議、前評価員浅原好重氏に対する村長の懲戒免職処分に就いて非免理由の説明を求めたが村長はこれをさけ、評価員を村長兼任に同意を求め、投票の結果十一対五で坂本村長兼任と可決された

湯本図書部会

湯本町図書部では三日午後三時から主査会を開き、古本購入を兼ねた主査研修旅行（十七、八、九の二泊三日）のスケジユールについて打合せ、四日午後六時から図書部会を開き、研修旅行の場所、各専門部からの人選、町政を聞くの会、古本購入の体系作成などについて協議する

優良警官を表彰

内郷地区署で二日挙行

内郷地区署では二日午前十時から同署会議室で同署管内覚せい剤の捜査検挙優良警察官として県公安委員会から表彰された佐藤栄助巡査の表彰伝達式後、九月管内犯罪検挙注意報告の優良警察官を次の八巡査を表彰した

▽犯罪検挙、注意報告そう成績優良者として鈴木松三郎、野木勝栄、佐藤栄助、小林武雄四巡査▽犯罪検挙優良者として棚辺正一、渡辺利光両巡査▽注意報告優良者として笠原常吉、遠藤光一両巡査

保育所の

給食物資調査

石城保育協議会では一日から十日間、県内保育所（六十一ケ所）によびかけ給食用物資価格の調査を[illegible]とになり、去る三十日[illegible]を送附した

この調査は現在保育所の給食物資の基準額が低いので、困却しており基準額の引上げの資料とするもの

湯本旅の会

湯本町旅の会"途上"では三十日午後六時半から同町公民館で開き十月行事について協議した結果、三日午後六時半公民館で地図の説方講習会を催す（講師租積保氏）、十七、八の両日茨城県袋田温泉矢祭山旅行することを決議した

内郷消防士

合格者発表さる

内郷町消防団では去る十七日志願者十一名の消防士任用試験を行つた結果、次の合格者が二十九日発表された

晴れの合格者は、内郷町綴字秋山忠文、同町高坂字台遠藤昭二、同町御厩字下能佐藤喜一、同町高坂字仲平四家満夫さんら四氏で、一日午前九時から役場会議室で辞令交附が行われる

この消防士増員によつて町消防署勤務が二交替制度で、夜間も勤務することになり、消防団の強化とともに火災防止に万全を期すことになつた

構内で學童轢死

登校の途中に横切り

二日午前六時五十五分ころ植田町横町十三無職岡野ナツさん（四七）の六男植田小学六年生武津勇君（一〇）は常磐線植田駅構内を横切ろうとしておりからばく進して来た下り仙台行三九四列車の機関車＝機関士、平機関区大平隆則さん＝にハネ飛ばされ頭ガイ骨骨折内出血のため死亡した

武津勇君は学校に行く途中の出来事でいつも構内を横切つて行くが今日も構内を横切ろうとしたところ上り上野行二六二列車が通過して来たのでその方に気をうばわれ下り線路にたゝづんでいたところ下り列車がばく進してきたもので気が付いたときはおそくハネ飛ばされたもの

泥酔兵列車防害

機関士の頭を殴り悪戯

酒によつたあげく進行中の機関車に乗り込み列車防害をしたアメリカ兵が平鉄道公安官に逮捕され、身柄を仙台MPに引渡された

一日午後十一時三十七分ころ双葉郡富岡地内常磐線富岡駅、龍田駅地内を進行中の下り青森行一二〇一旅客列車の機関車C五七八＝機関士平機関区佐藤直光さん＝泥酔した米兵二人が客車からテンダを伝つて進入して運転していた佐藤さんの頭部などを数回にわたりなぐりつけ運転機関を悪戯しだしたので佐藤さんはあわてゝ急ブレーキをかけ停車させたのでことなきをえたこのアメリカ兵はドナリード・Aチヤーチとジーム・W・ワイトと名乗りたゞちに同乗の平鉄道公安室に逮捕され、仙台まで身柄をはこび仙台MP分遣隊に引渡した

なお同列車はこのため十分遅れて発車した

衛生主任会議

管内市町村衛生主任会議は十月五日午前十時から石城地方事務所で開き、結核、伝染病予防の町村費用補助の説明、防疫、食品環境衛生、トラホーム検診などについて打合せる

法務大臣賞

内郷町が受賞

内郷町役場では今年八月末現在の戸籍及住民登録事務処理に積極的な創意工夫を加えた他市町村の範になる統計事務の功績により来る七日東京都千代田区日本大学法文学部講堂で開催される全国連合戸籍事務協議会の席上で法務大臣賞が授与されることになつた

平労基署

平労基署では四日午後三時から市内金沢クリーニング店に石城クリーニング組合員を集め、労基法説明会を開く

壽しは花長
[illegible]

常磐野球

全国炭砿野球大会に初優勝をなしとげた常磐炭砿硬式野球部では関東の雄コロンビアチームを招き、三日午後三時金坂球場　四日午前十時から浅貝球場で対戦する

ヤマカ運動具店

平市三丁目やまか運動具店では今般一丁目角に運動具専門店として独立し、三日より華々しく開店することになつた

東阪
ベルト
横山商店
タイヤ部

小名浜緊急町會

一部を湯本町編入を決議

小名浜町では、二日午後二時から緊急町会を招集し、同町公民館で秘密会を開らき「小名浜　鹿島両町村合併後の町の境界線変更問題」を討議し、合併後旧鹿島村の大字上矢田、松久須根、三沢の三部落を湯本町に編入することに就いて、満場一致で可決し、この決議案をもつて助役、町議らは同日午後四時十六分平発列車で出県五日の県会提案に間に合うよう知事に上申した

ジフテリア発生

草野村大字下神谷字入帯刀新妻栄氏次男久栄ちゃん（三つ）は二日ジフテリアで隔離された

少年泥送検

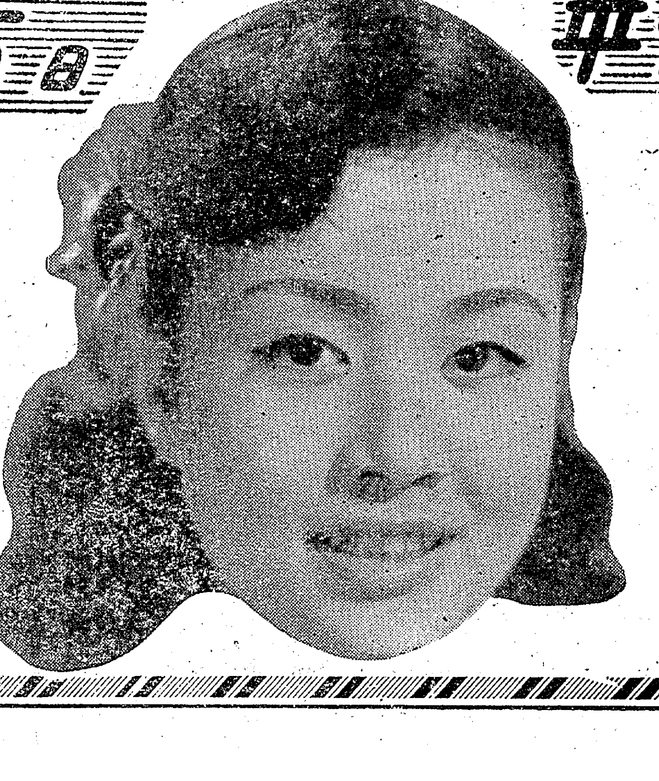
内郷町宮字代無職某少年（一七）は昨年十二月二十八日ごろ同町宮字釜根地内の戸部炭鉱電気倉庫に他の少年三名と共謀して忍び込み、在庫中のケーブル線十貫匁時価二万円相当を窃取したほか今年五月八日ごろまでの間に戸部炭鉱電気倉庫、常磐炭砿住吉選炭場　同坑扇風機附近などから十三回にわたつて鉄類、電線など九十一貫匁時価四万六千円相当を窃取した疑いで一日内郷地区署に逮捕、二日身柄送検された

バスで轢死

一日午後六時四十分ころ市内五色町常磐交通整備工場広場で遊んでいた、同工場の箱崎富義氏長男啓五ちゃん（五つ）は折から同工場に入庫しようとした大型バス運転手矢内利道君（三三）にひかれ頭ガイ骨骨折して即死した

新聞の自由の上に建つ平和

人気最高潮の
待望久しき
美空ひばり
"世紀の明星"
期日
10月5日
場所
平公会堂



一行40余名
3回開演時間
第一回　11時ヨリ　2時マデ
第二回　2時半ヨリ　5時半マデ
第三回　6時ヨリ　9時マデ
特別興行に付
前売券に制限ありますから
お早く御求め下さい
成るべく昼の部においで下さい

前売券　¥200
高校生　¥150　當日
小學生　¥100　當日
福島縣は平市だけの
特別大開演
上野駅5日朝9時35分(急行)　平駅着1時
責任　風戸興行社